

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和4年6月20日

福岡市長 殿

提出者

住所 福岡県福岡市博多区住吉四丁目1番27号
JS博多渡辺ビル

氏名 大成建設株式会社 九州支店
支店長 西河 誠
(法人にあつては名称及び代表者の氏名)
電話番号 092-475-5701

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	大成建設株式会社 九州支店
事業場の所在地	福岡県福岡市博多区住吉四丁目1番27号 JS博多渡辺ビル
計画期間	令和4年4月1日から 令和5年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	建設業・総合工事業・一般土木建築工事業
② 事業の規模	資本金 122,742百万円 完成工事高 1,543,240百万円
③ 従業員数	総数 810人 正社員 534人 その他 276人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別添-1

(日本工業規格A列4番)

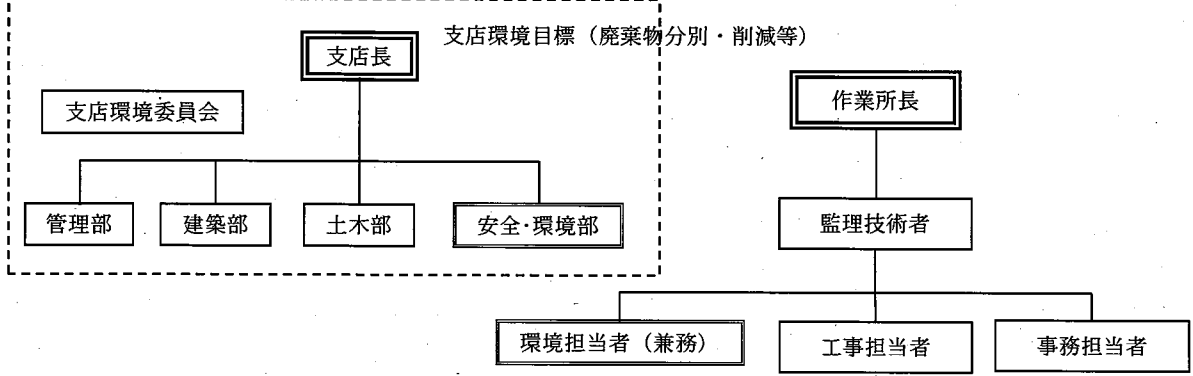
産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図) (1) 当事業場における責任及び管理組織図

統括責任者		支店長
支店	担当部署 (指導)	安全・環境部 安全環境管理室
		建築部 安全環境推進室
		土木部 安全環境推進室
作業所	責任者	作業所長
	担当者	作業所長が指名

支店組織

作業所組織
(環境管理関係)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(令和3 年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	排出量	t	t
(これまでに実施した取組) 施工計画時において下記事項を検討し、実施可能な項目を採用している。 ・材料の工場加工 ・搬入資機材の梱包材料の削減 ・代替型枠工法の採用			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	排出量	t	t
(今後実施する予定の取組) ・産業廃棄物の発生抑制を考慮した工法、資材を採用する。			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 当社の副産物処理要領書に則り、作業所において分別計画を立て実施した。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 計画の策定に当っては、地域の産業廃棄物中間処理施設、リサイクル施設等の分別品目の受入れ条件を十分考慮し計画する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度(令和3 年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・特になし		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度(令和3 年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組) ・特になし			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組) ・特になし			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事

①現状	【前年度(令和3年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・これまでに、自社で埋立処分又は海洋投入処分を行ったことはない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・今後も埋立処分又は海洋投入処分を行う予定はない。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度(令和3年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・有価物以外は全て中間処理業者に委託処理している。		

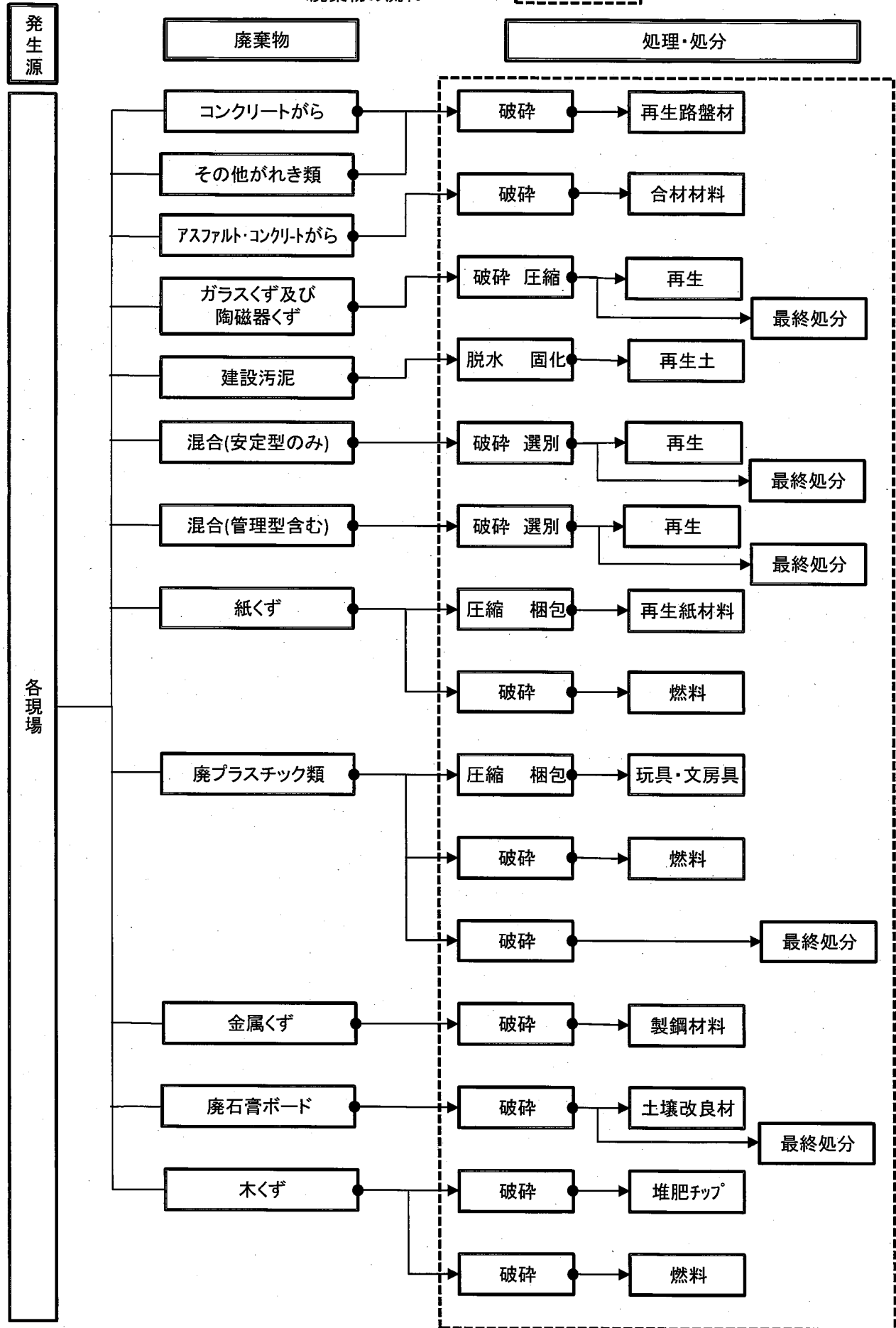
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組) ・今後、優良認定処理業者、認定熱回収業者の登録が出来た場合は、登録業者への処理委託を検討する。 ・委託業者には定期的に現地確認を実施する。 ・電子マニフェストの運用の為、電子マニフェスト対応可能な処理業者から選定する。			
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

●→ : 廃棄物の流れ

⌚ : 委託処理部分の範囲



産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和4年6月20日

福岡市長 殿

提出者

住所 福岡県福岡市中央区大手門一丁目1番7号
 JS博多渡辺ビル
 氏名 大成建設株式会社 九州支店
 支店長 西河 誠
 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)
 電話番号 092-475-5701

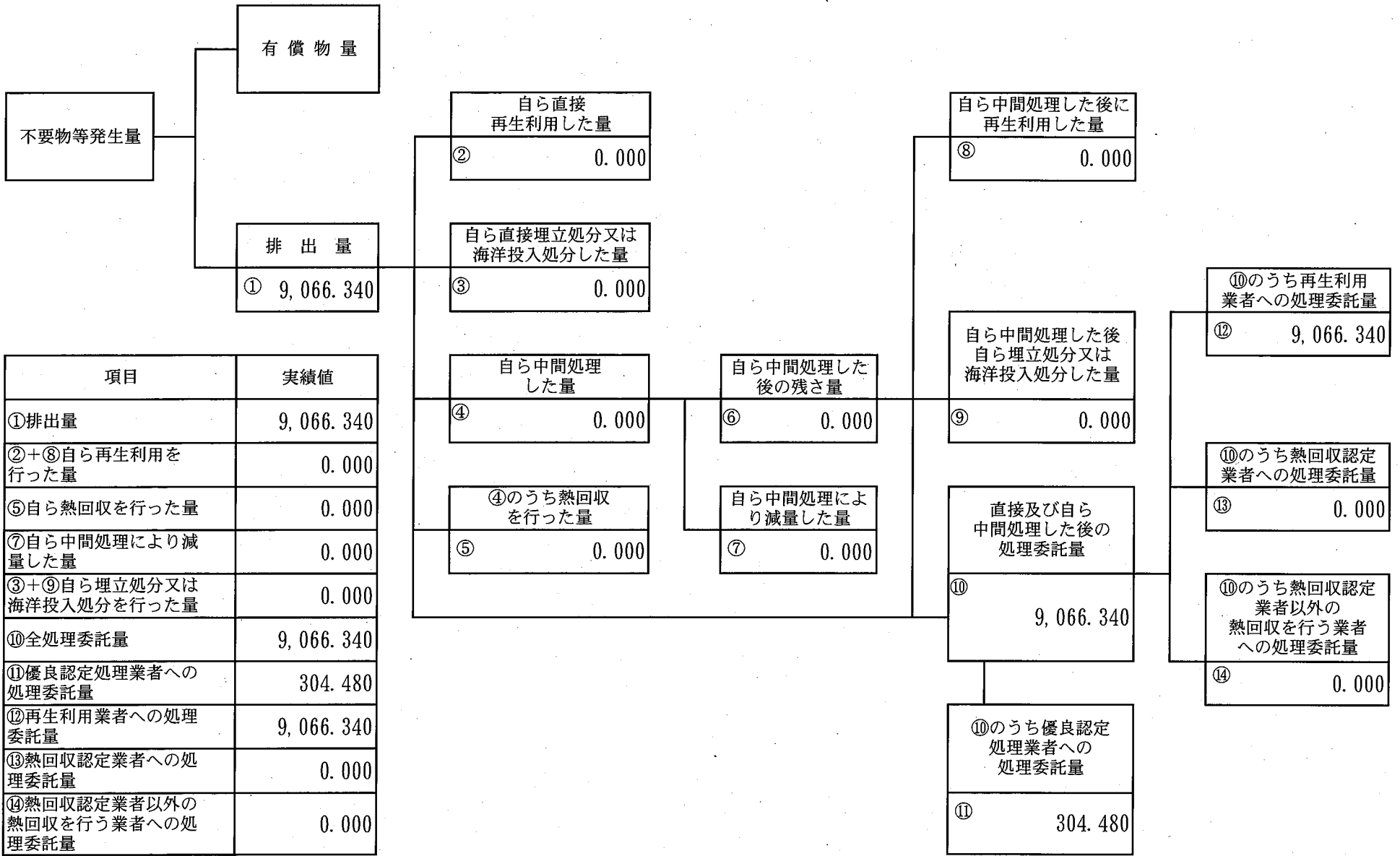
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和3年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	大成建設株式会社 九州支店
事業場の所在地	福岡県福岡市博多区住吉四丁目1番27号 JS博多渡辺ビル
事業の種類	建設業・総合工事業・一般土木建築工事業(E0611)
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和3年4月1日から 令和4年3月31日まで

産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	39,000 t	全処理委託量	39,000 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への処理委託量	900 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への処理委託量	38,300 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t
※事務処理欄			

計画の実施状況

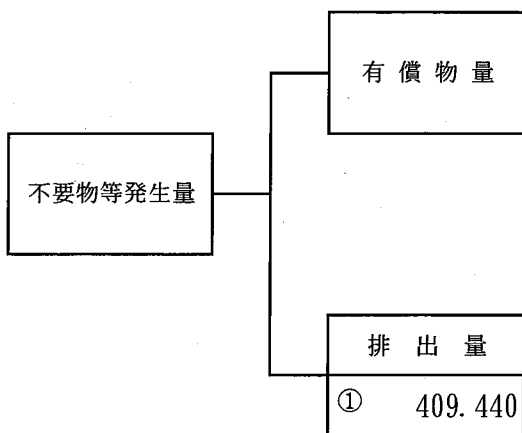
(産業廃棄物の種類： コンクリートがら)



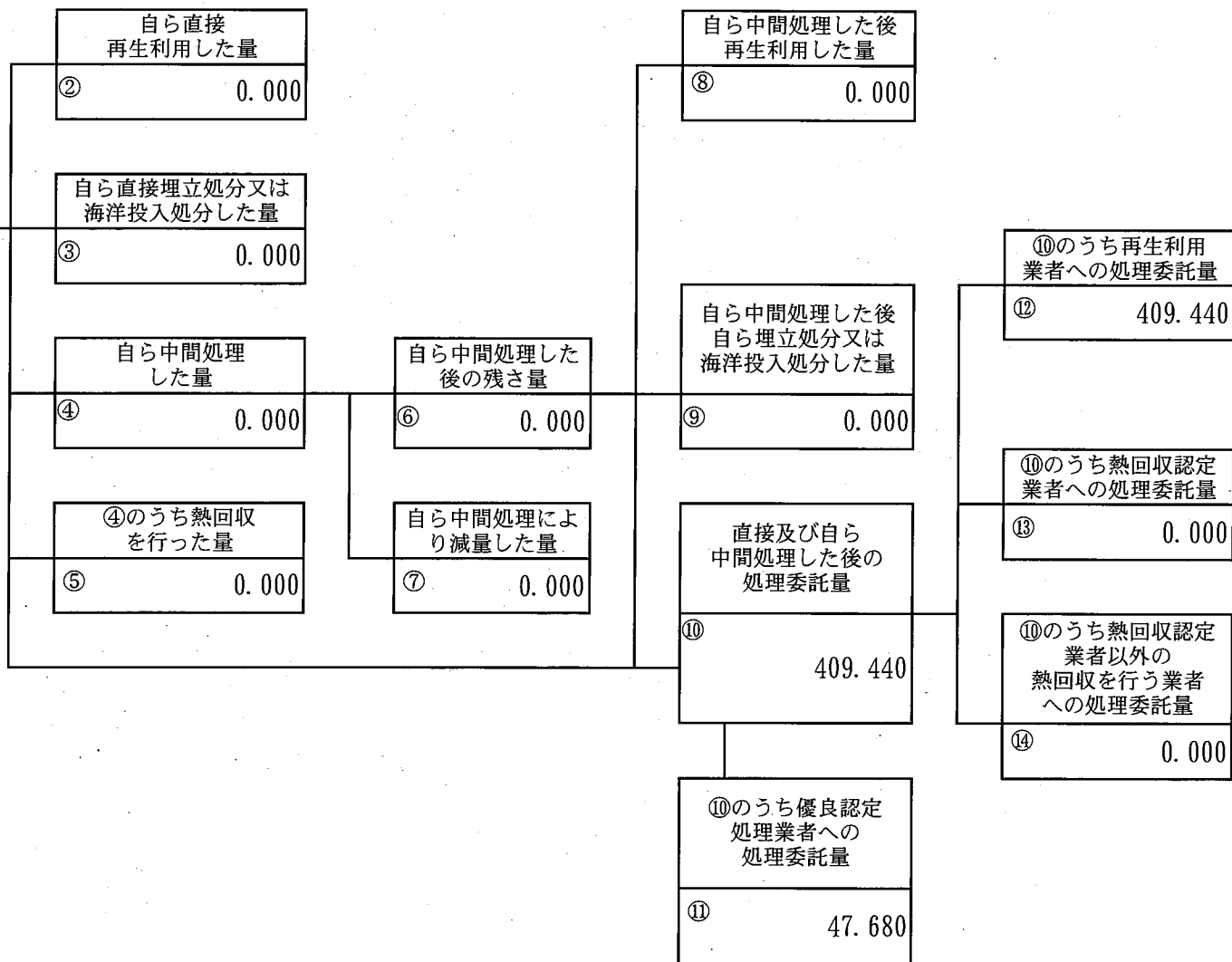
項目	実績値
①排出量	9,066.340
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	9,066.340
⑪優良認定処理業者への処理委託量	304.480
⑫再生利用業者への処理委託量	9,066.340
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: アスファルト・コンクリートがら)

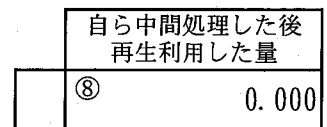
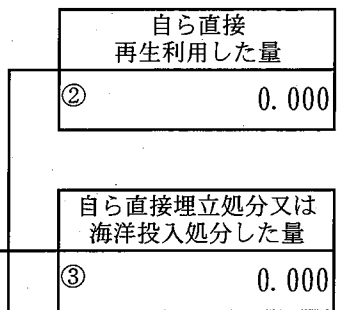
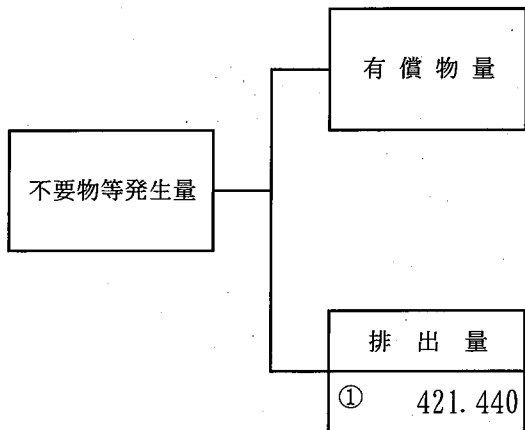


項目	実績値
①排出量	409.440
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	409.440
⑪優良認定処理業者への処理委託量	47.680
⑫再生利用業者への処理委託量	409.440
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

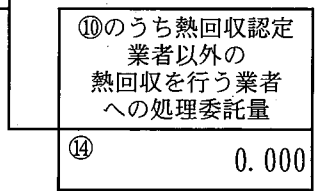
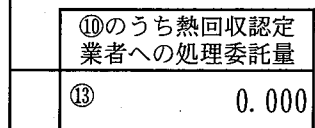
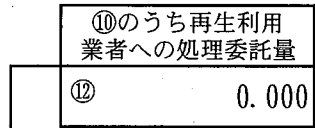
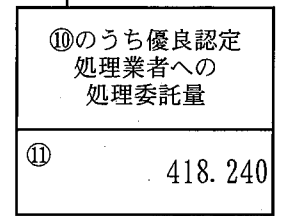
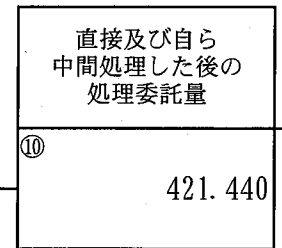
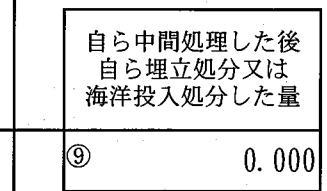
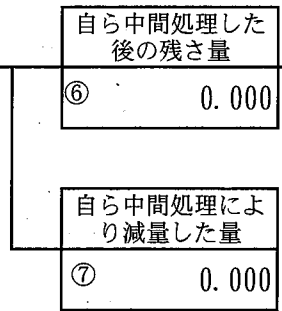
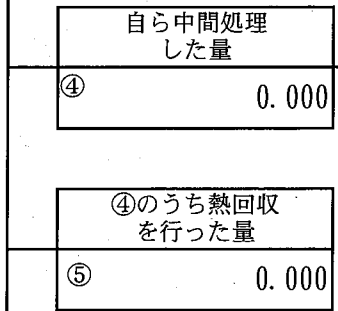


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： そのほかがれき類)

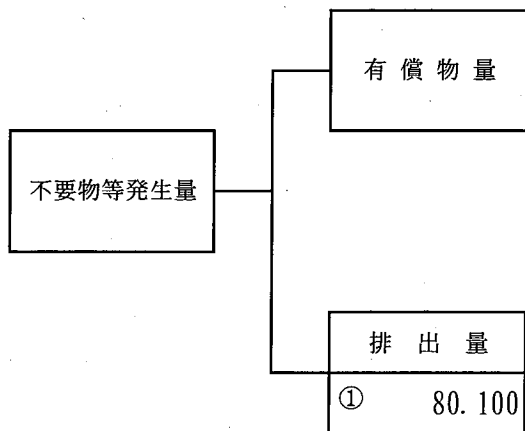


項目	実績値
①排出量	421.440
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	421.440
⑪優良認定処理業者への処理委託量	418.240
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃プラスチック類)



自ら直接再生利用した量
② 0.000

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
③ 0.000

自ら中間処理した後再生利用した量
⑧ 0.000

項目	実績値
①排出量	80.100
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	80.100
⑪優良認定処理業者への処理委託量	80.100
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

自ら中間処理した量
④ 0.000

④のうち熱回収を行った量
⑤ 0.000

自ら中間処理した後の残さ量
⑥ 0.000

自ら中間処理により減量した量
⑦ 0.000

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑨ 0.000

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩ 80.100

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ 80.100

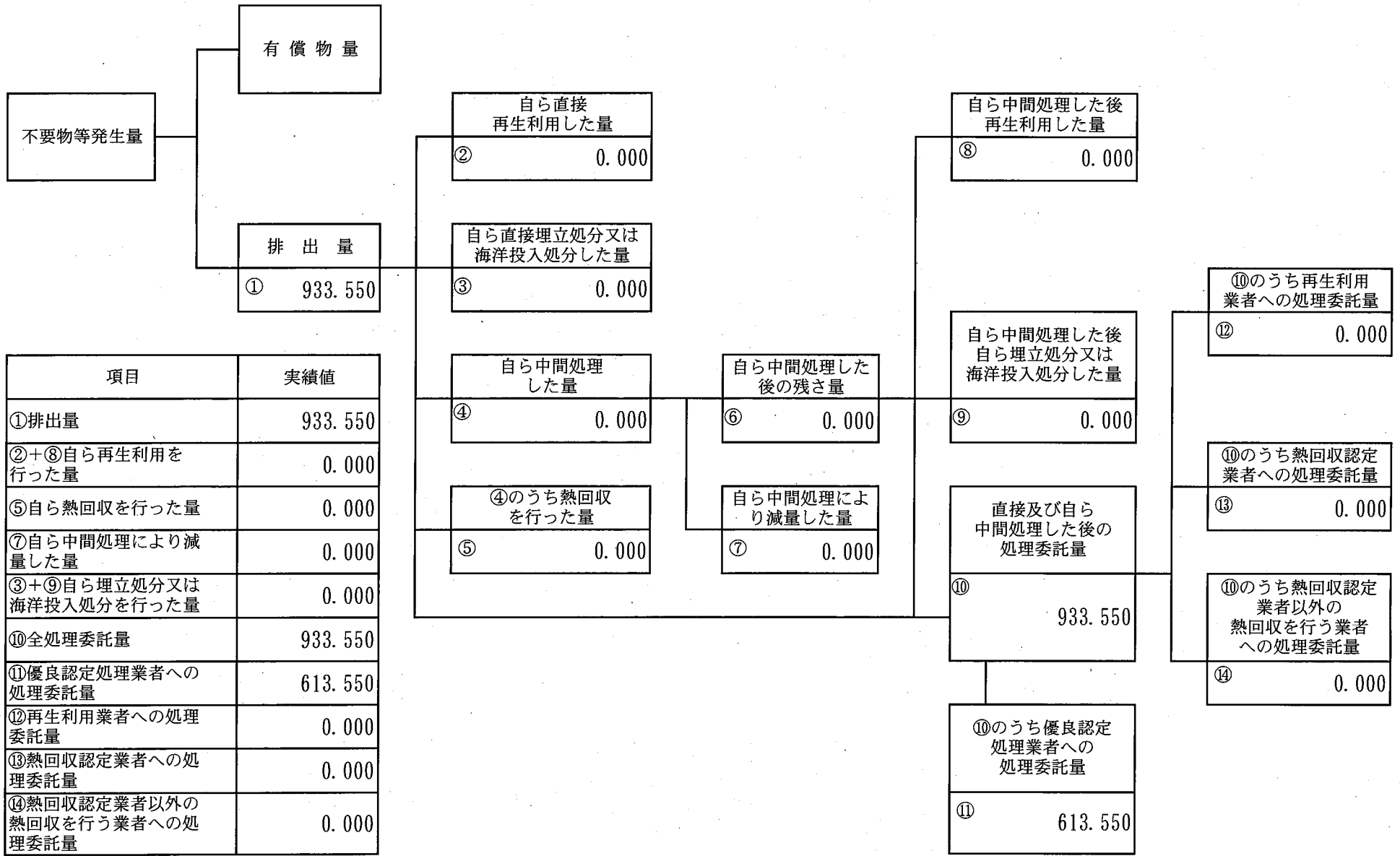
⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ 0.000

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬ 0.000

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭ 0.000

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： ガラスくず及び陶磁器くず)



項目	実績値
①排出量	933.550
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	933.550
⑪優良認定処理業者への処理委託量	613.550
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

自ら直接再生利用した量
② 0.000

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
③ 0.000

自ら中間処理した量
④ 0.000

④のうち熱回収を行った量
⑤ 0.000

自ら中間処理した後の残さ量
⑥ 0.000

自ら中間処理により減量した量
⑦ 0.000

自ら中間処理した後再生利用した量
⑧ 0.000

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑨ 0.000

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩ 933.550

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ 613.550

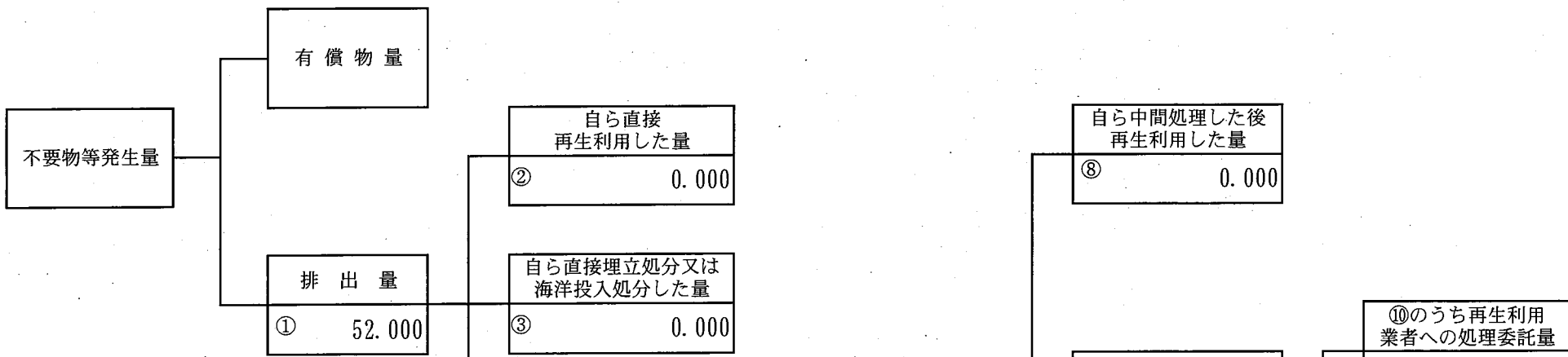
⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ 0.000

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬ 0.000

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭ 0.000

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 金属くず)

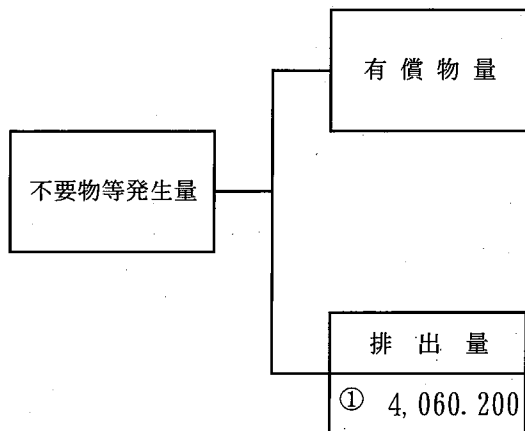


項目	実績値
①排出量	52.000
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	52.000
⑪優良認定処理業者への処理委託量	52.000
⑫再生利用業者への処理委託量	52.000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

自ら直接再生利用した量	②	0.000
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③	0.000
自ら中間処理した量	④	0.000
④のうち熱回収を行った量	⑤	0.000
自ら中間処理した後の残さ量	⑥	0.000
自ら中間処理により減量した量	⑦	0.000
自ら中間処理した後再生利用した量	⑧	0.000
自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨	0.000
直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩	52.000
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑪	52.000
⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫	52.000
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬	0.000
⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑭	0.000

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 汚泥)



自ら直接再生利用した量
② 0.000

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
③ 0.000

自ら中間処理した後再生利用した量
⑧ 0.000

項目	実績値
①排出量	4,060.200
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	4,060.200
⑪優良認定処理業者への処理委託量	2,224.800
⑫再生利用業者への処理委託量	4,060.200
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

自ら中間処理した量
④ 0.000

④のうち熱回収を行った量
⑤ 0.000

自ら中間処理した後の残さ量
⑥ 0.000

自ら中間処理により減量した量
⑦ 0.000

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑨ 0.000

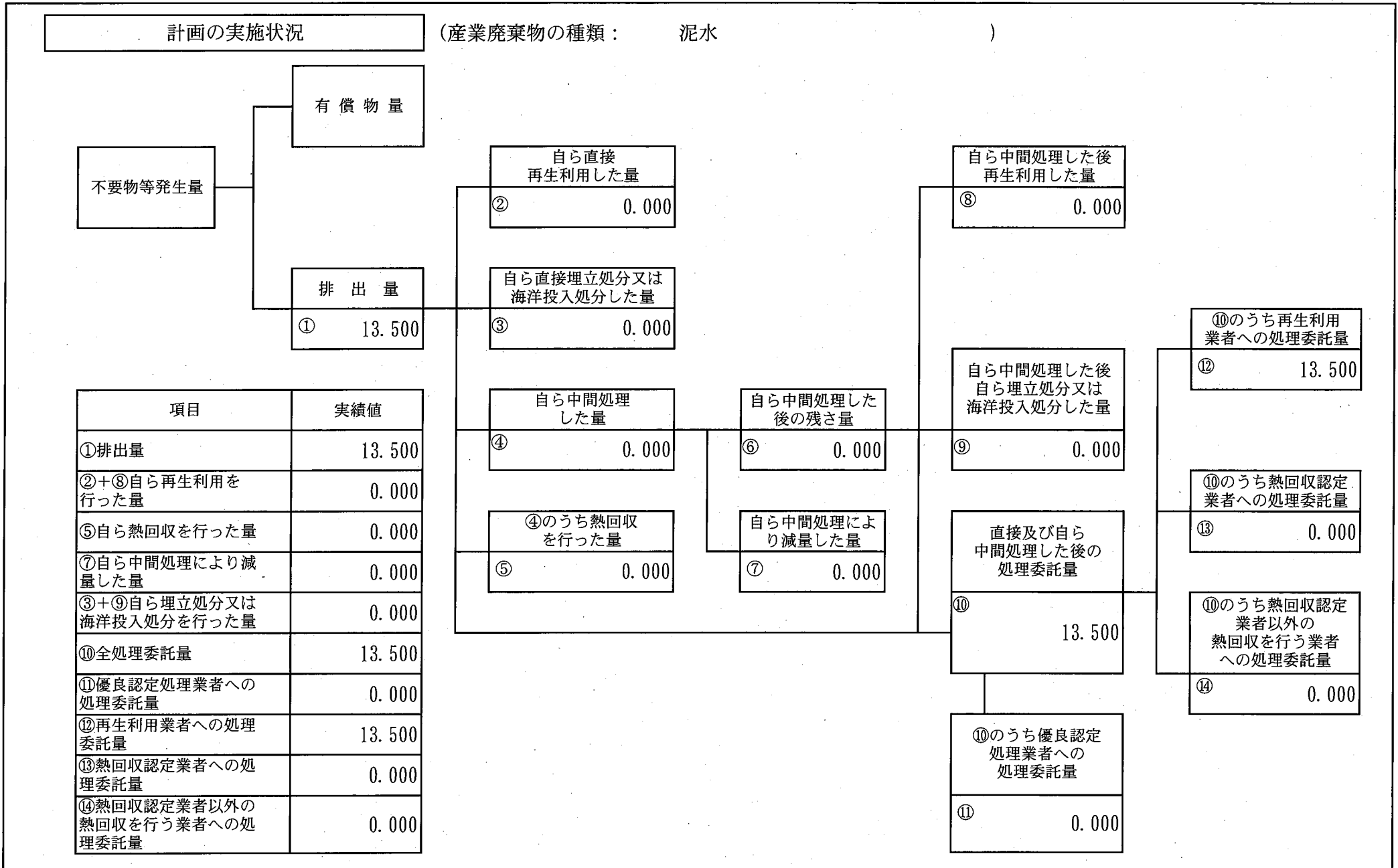
直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩ 4,060.200

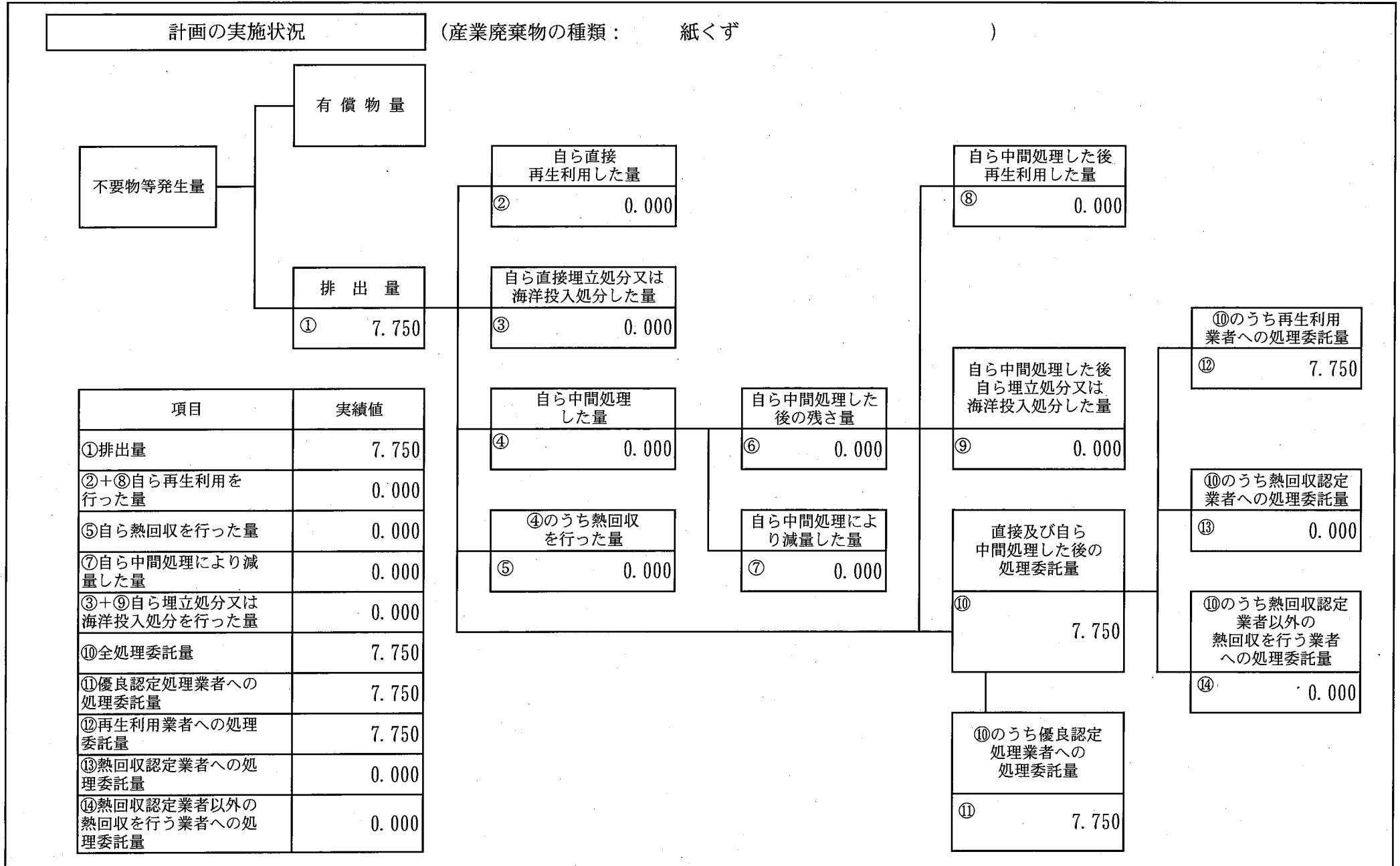
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ 2,224.800

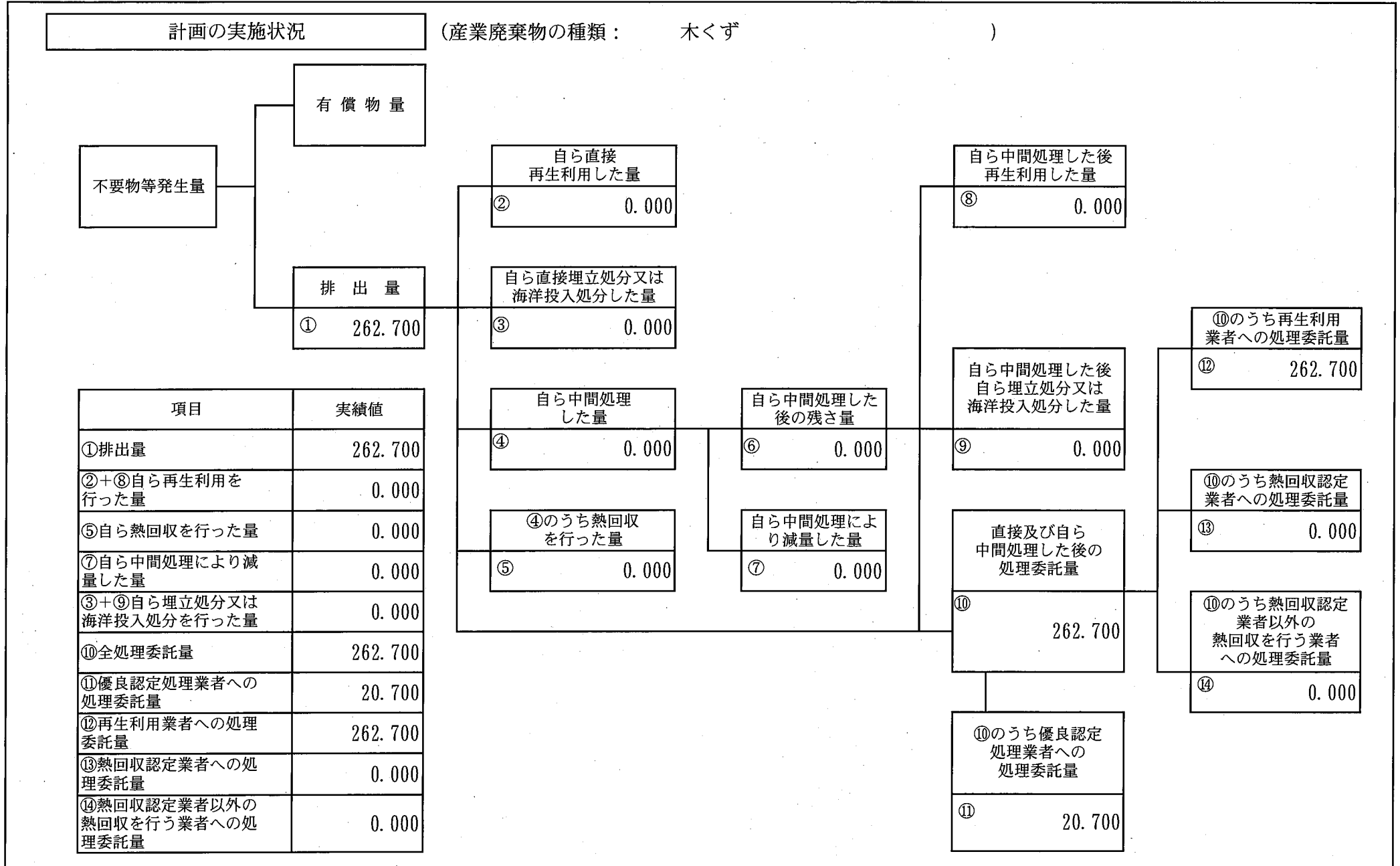
⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ 4,060.200

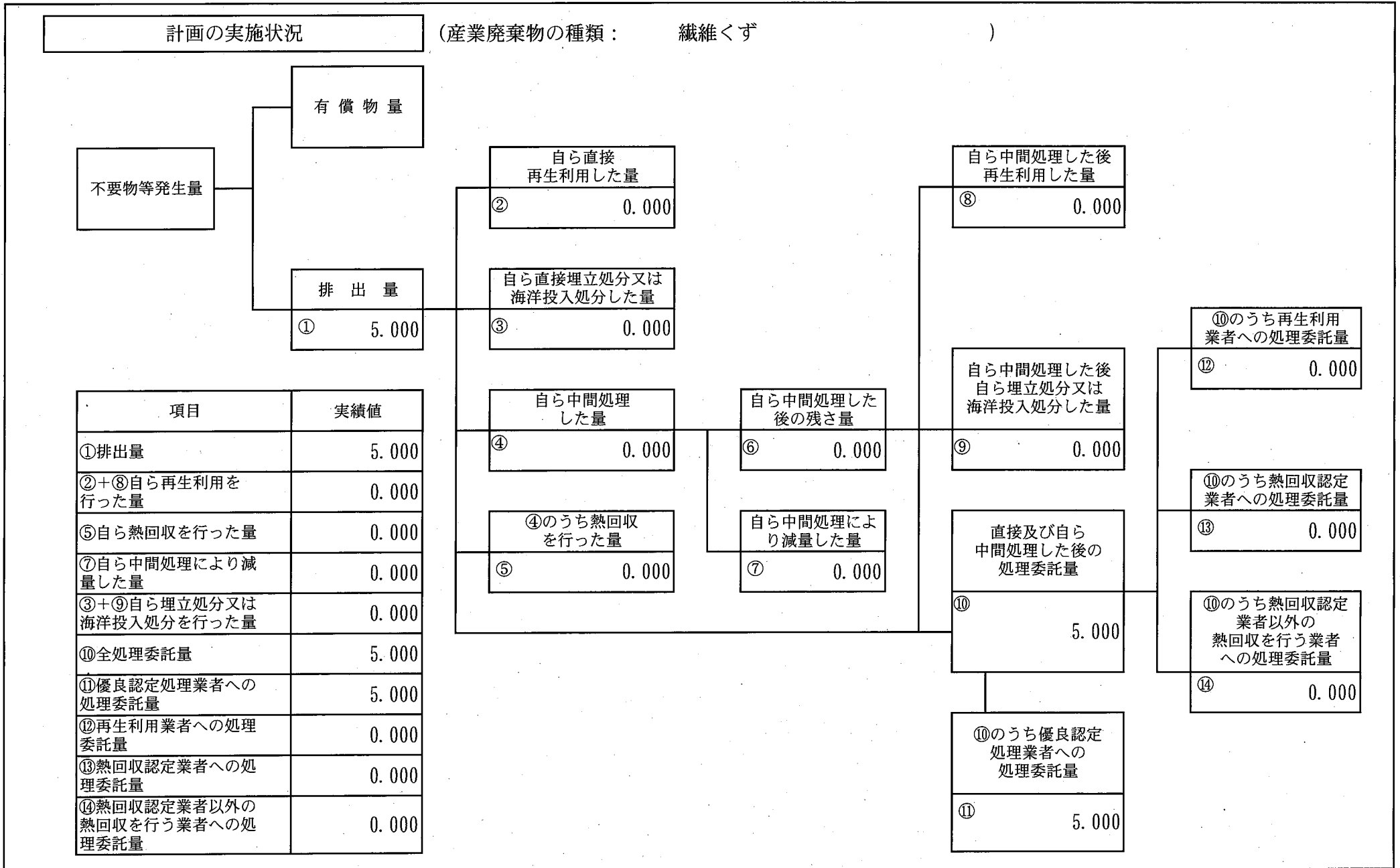
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬ 0.000

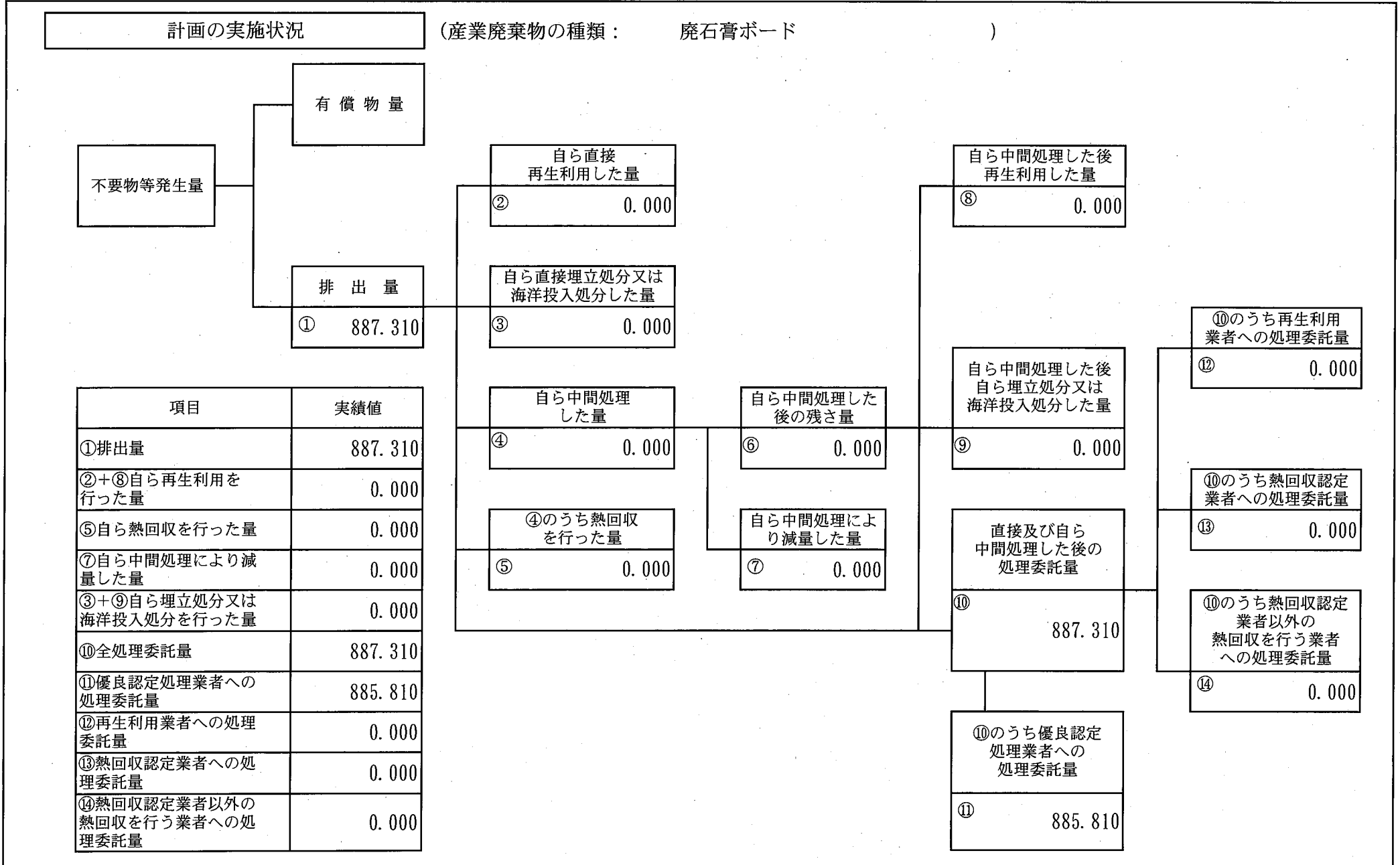
⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭ 0.000

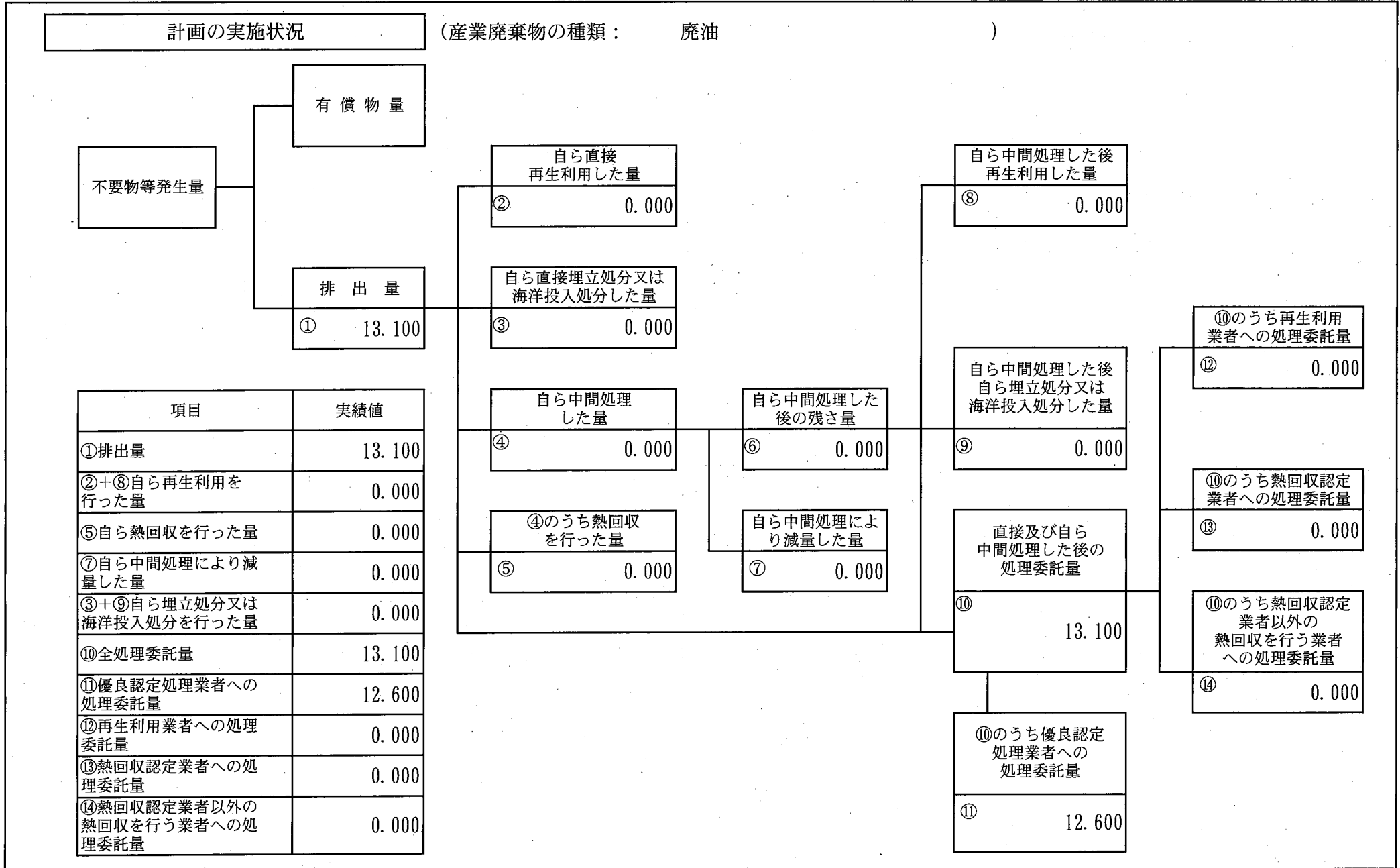


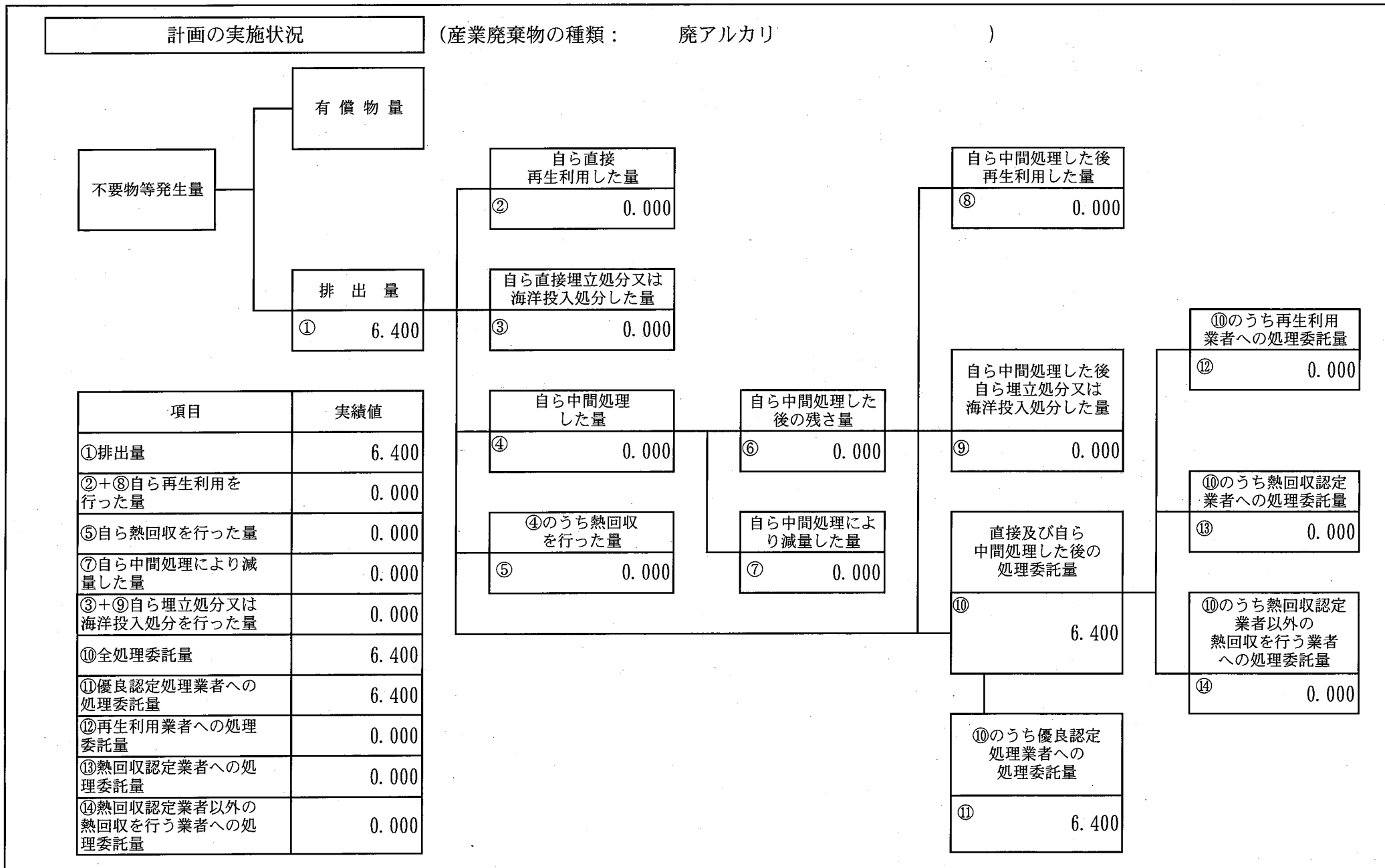


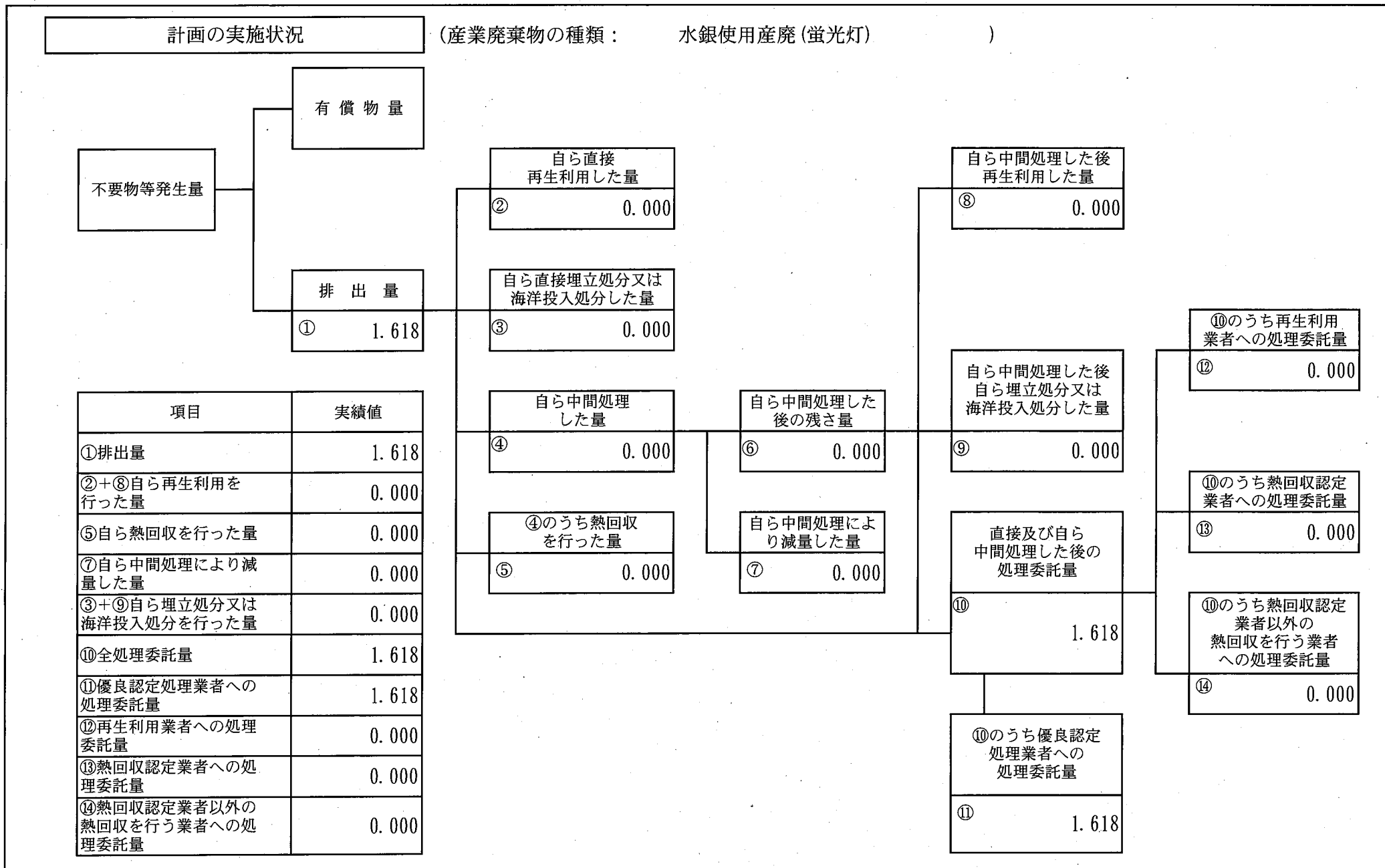


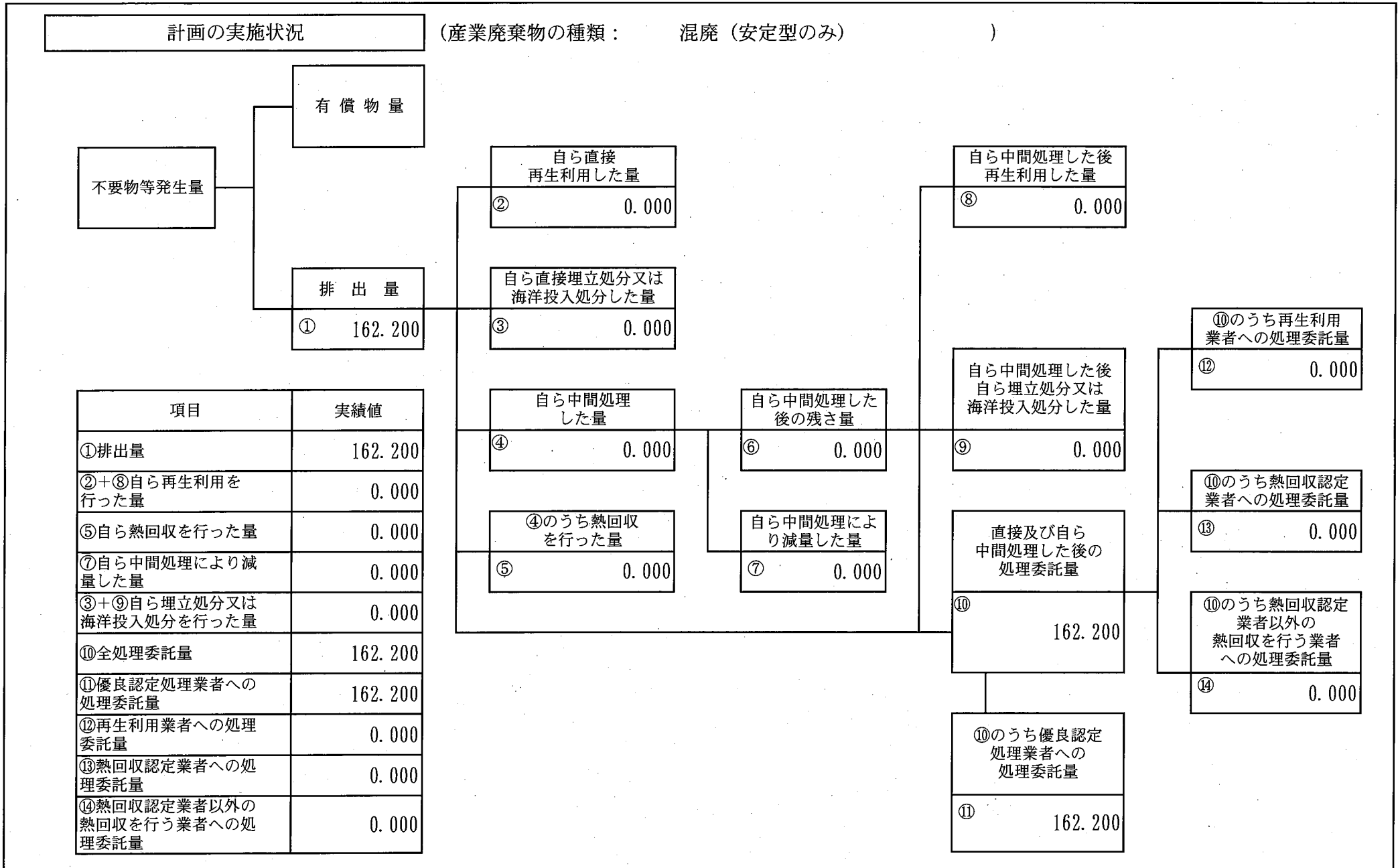


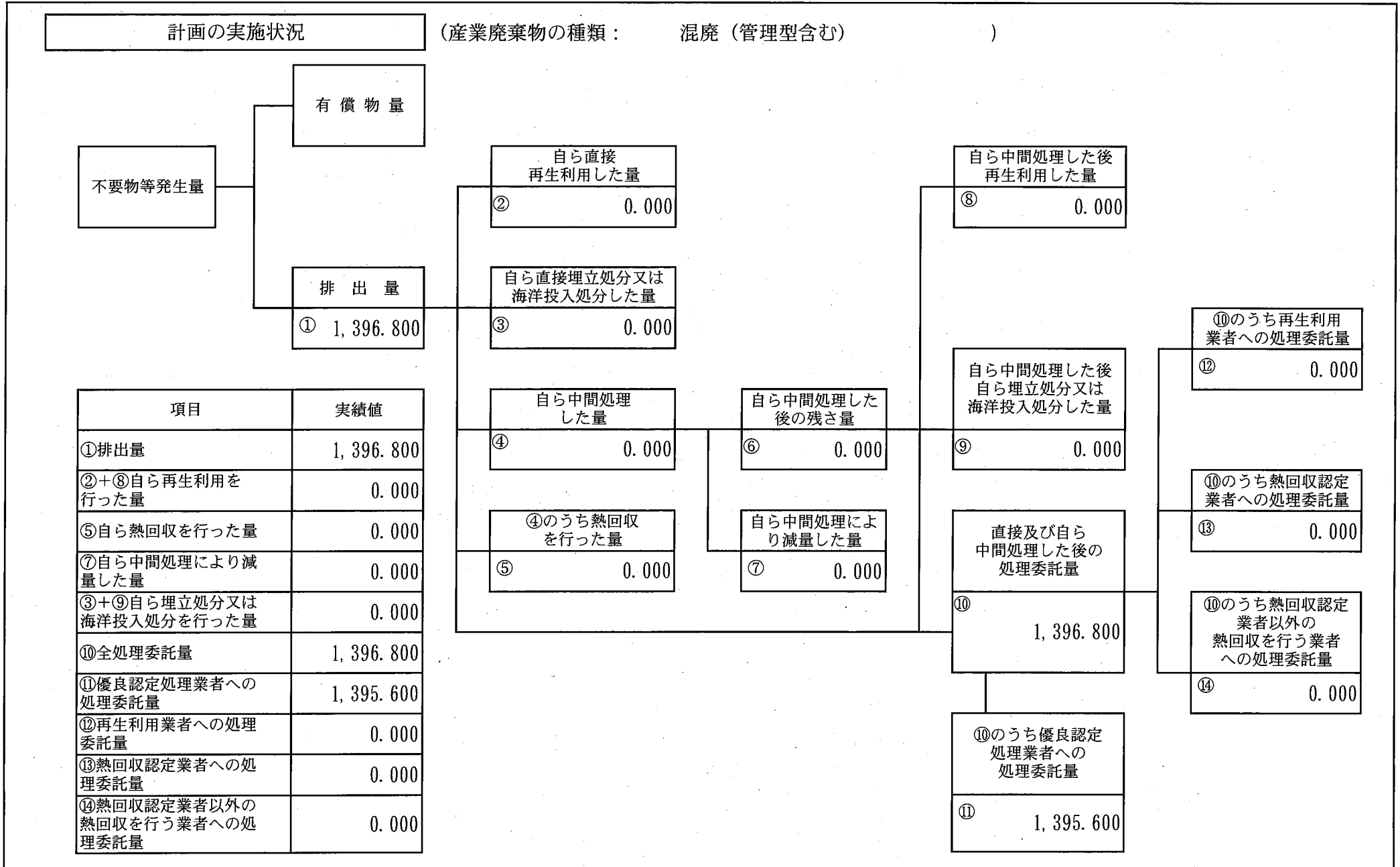


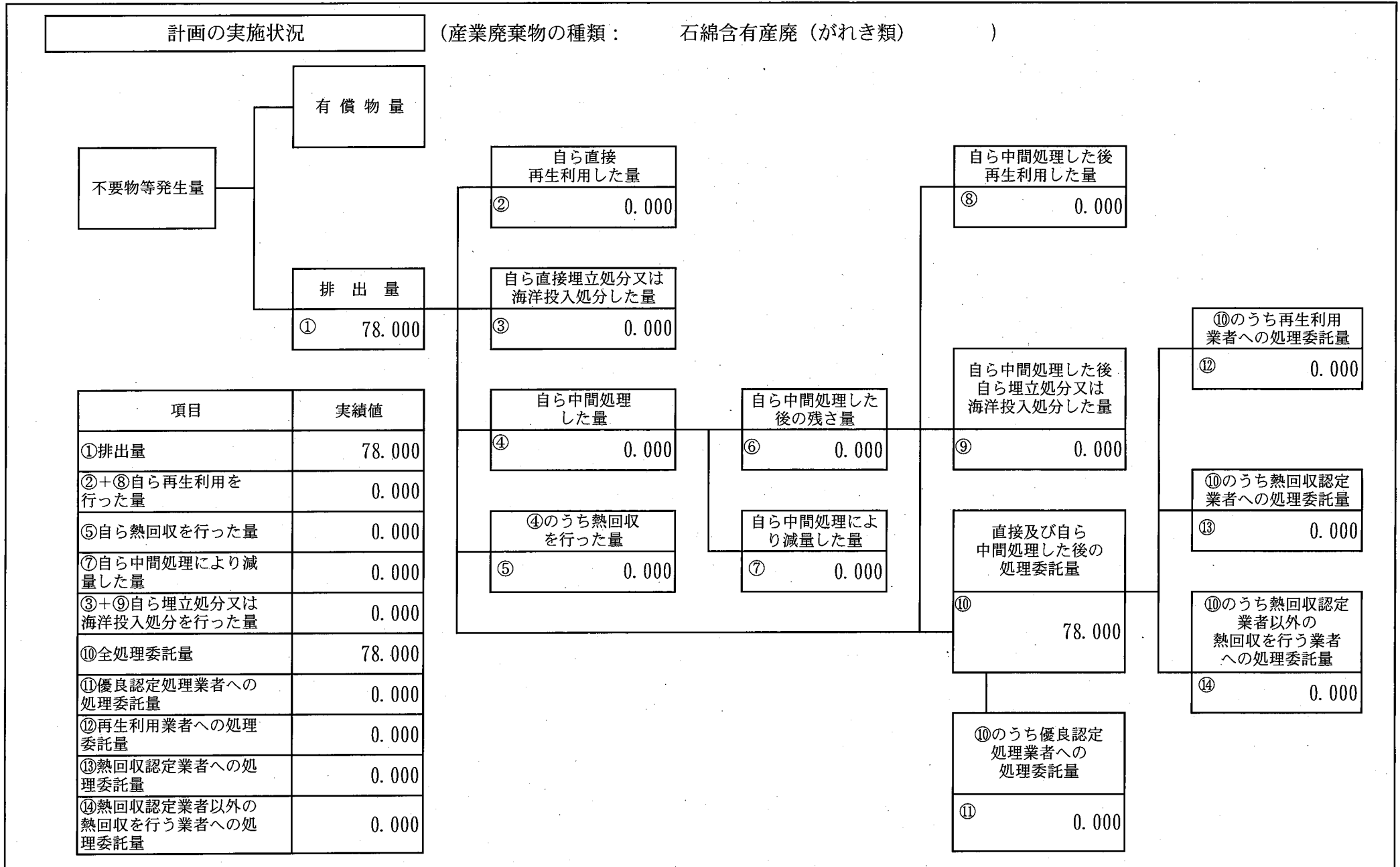


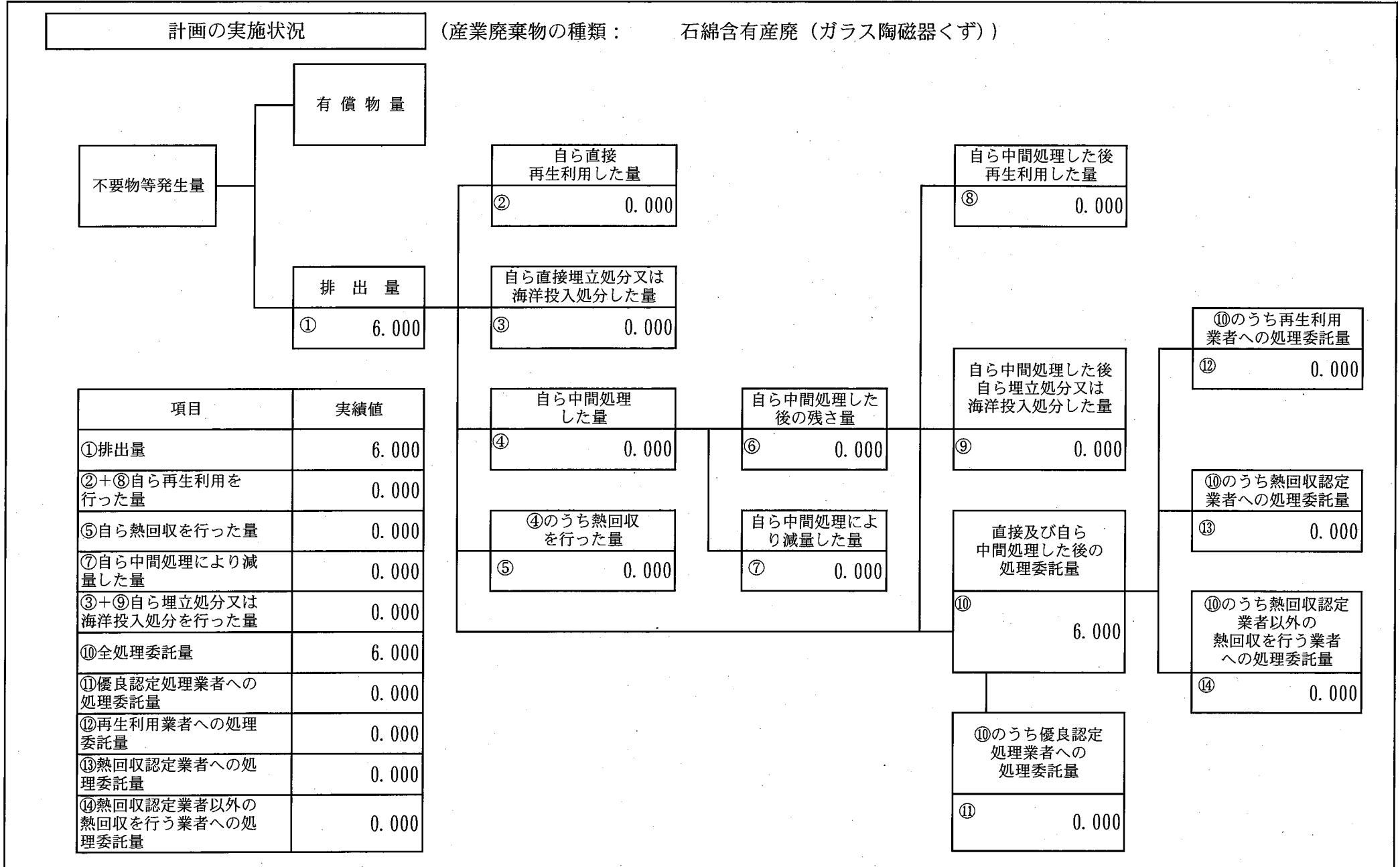


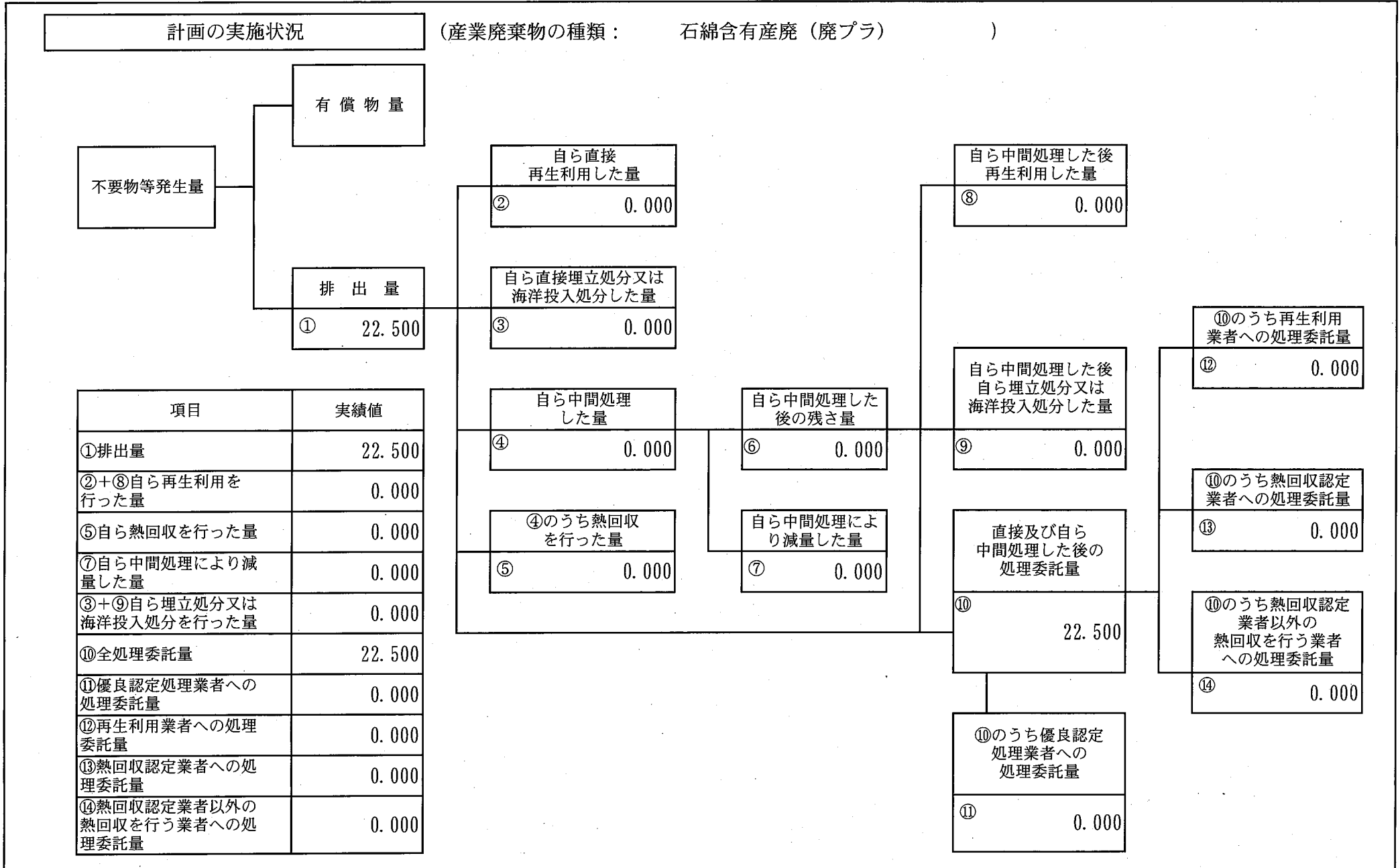


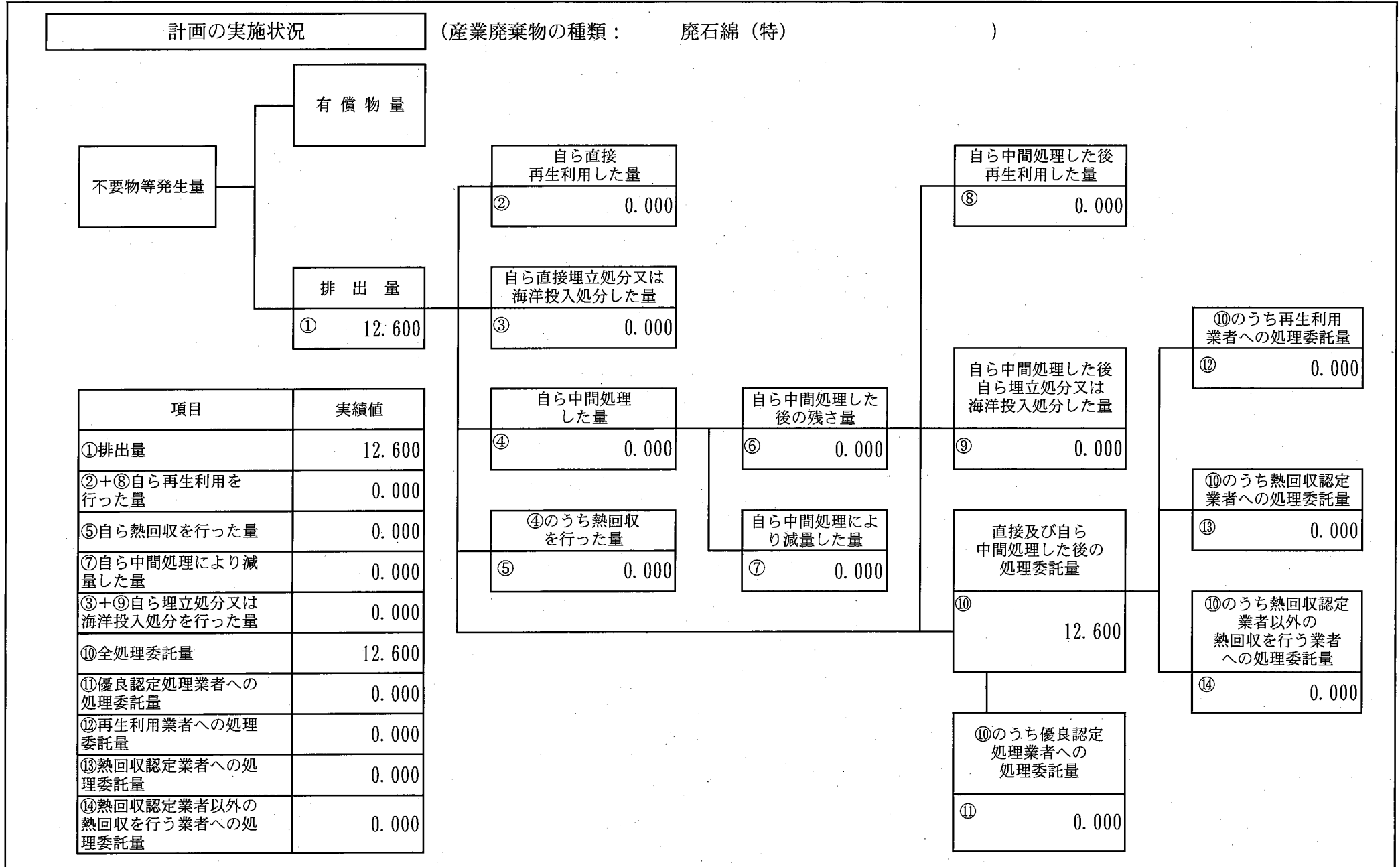












(第3面)

備考

- 1 この報告は、6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物発生量の目標」の欄には、前年度の産業廃棄物処理計画に記載した産業廃棄物発生量に関する目標を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量(5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
 - (15) ⑮欄 不要物等発生量のうち、有価物として売却した量及び無償で引き渡した量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物(特別管理産業廃棄物)処理計画実施状況報告書

①	産業物の種類	コンクリート がら	アスファルト・コンクリートがら	その他がれき類	廃プラスチック類	ガラスくず及び陶磁器くず	金属くず	汚泥	泥水	紙くず	木くず	繊維くず	廃石膏ボード	廃油	廃アルカリ	水銀使用産業廃棄物(蛍光灯)	混廃(安定型のみ)	混廃(管理型含む)	石綿含有産業廃棄物(がれき類)	石綿含有産業廃棄物(ガラス陶磁器くず)	石綿含有産業廃棄物(廃プラ)	廃石綿(特)	合計	別紙内訳書			
																								項目	数字(t)		
①	排出量	9,066.3	409.4	421.4	80.1	933.6	52.0	4,060.2	13.5	7.8	262.7	5.0	887.3	13.1	6.4	1.6	162.2	1,396.8	78.0	6.0	22.5	12.6	17,898.5	①排出量	17,898.5		
②	自ら直接再生利用した量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0	
③	自ら直接埋立処分した量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	③自ら熱回収を行った量	0.0	
④	自ら中間処理した量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	④自ら中間処理により減量した量	0.0	
⑤	④のうち熱回収を行った量(内訳)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	③+⑨自ら埋立処分を行った量	0.0
⑥	自ら中間処理した後の残存量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	⑩全処理委託量	17,898.5
⑦	④-⑥自ら中間処理により減量した量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	⑪優良認定処理業者への処理委託量	6,238.5
⑧	自ら中間処理後再生利用した量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	⑫再生処理業者への処理委託量	13,871.9
⑨	自ら中間処理後、自ら埋立処分した量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	⑬熱回収認定処理業者への処理委託量	0.0
⑩	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	9,066.3	409.4	421.4	80.1	933.6	52.0	4,060.2	13.5	7.8	262.7	5.0	887.3	13.1	6.4	1.6	162.2	1,396.8	78.0	6.0	22.5	12.6	17,898.5	⑭熱回収認定処理業者以外の熱回収業者への処理委託量	0.0		
⑪	⑩のうち、優良認定処理業者への処理委託量	304.5	47.7	418.2	80.1	613.6	52.0	2,224.8	0.0	7.8	20.7	5.0	885.8	12.6	6.4	1.6	162.2	1,395.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6,238.5		
⑫	⑩のうち、再生利用業者への処理委託量	9,066.3	409.4	0.0	0.0	0.0	52.0	4,060.2	13.5	7.8	262.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13,871.9	
⑬	⑩のうち、熱回収認定処理業者への処理委託量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
⑭	⑩のうち、熱回収認定処理業者以外の熱回収を行う業者への委託量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
参考1	⑩のうち、焼却施設への処理委託量(⑩の内訳)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
参考2	⑩のうち、焼却以外の中間処理施設への処理委託量(⑩の内訳)	9,066.3	409.4	418.2	80.1	933.6	52.0	4,060.2	13.5	7.8	262.7	5.0	887.3	13.1	6.4	1.6	162.2	1,396.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17,776.2		
参考3	⑩のうち、埋立処分業者への処理委託量(⑩の内訳)	0.0	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	78.0	6.0	22.5	12.6	122.3				